

わーい、お花見だー



3月30日下千葉支部の歩こう会は埼玉、お花見に出かけました。前日までの雨と、寒さが心配でしたが、案に相違。いいお天気に恵まれました。

青空に白い雲と一面の菜の花が、くつきりとしたコントラストで映えて、その風景を五分咲きの桜が水彩画のようで、目の前にあるのはまさに春の景色、お見事と言いたいくらいのものです。

「天地をわが宿にして桜かな」 長谷川 權



さあ、5月は
いずこへ参ろうか。 萩原 忍



新所長に
上野勝則先生

上野先生は2023年10月より下千葉診療所で非常勤医師としてご勤務いただきました。4月より新たに所長に就任されました。ぜひ新しい診療体制表をご確認ください。

先生のご紹介は改めて次号にお載せします。お楽しみに！
渡邊 愛 (下千葉事務長)



診療所からこんにちは

「新春の集い」に参加して 大塚 まき (看護師)

診療所入職2年目で初めての参加でした。ドキドキしながら到着しましたが、座席決めや自己紹介の時間など、運営委員さんの細やかな配慮ですぐにリラックスすることができました。

丸山先生の健康診断の話はとても参考になりましたし、ギターの弾き語りには知らない曲ばかりでしたが感動して聴き入ってしまいました。同じテーブルの参加者さんと、家族の話や歌ってくれている曲についてお話したり、いつもと違う関わりがとても楽しかったです。提供された手作りのおかずも美味しかったです。また次回もよろしくお願いします。



住井すゑ

百歳の人間宣言に思う

高柳 ゆみ



満開、うららかな季節を迎えたはずなのに、連日の物価高騰で憂鬱な毎日。

お米の価格は昨年の2倍我が家も大食いの夫の卵かけご飯がすすむのには一抹の恐怖を感じます。

お一人暮らしの方などさらに不安がいつぱいのこと



多くの聴衆に語りかける在りし日のすゑさん
(1902年〜1997年没)



と察します。

そんな中で3月22日の

「葛飾高齢者懇談会」総会。

「住み続けられる葛飾、高齢者にやさしい葛飾をめざして！」は、沢山の参加者

で活発な話を聞くことができました

続く映画会は住井すゑ

「百歳の人間宣言」記録映

画「橋のない川」をなぜ書いたかを観ました。

奈良県出身のすゑさんは

小学校3年頃から差別について深く考え、特に部落問題に心を痛めたようです。

あまりにも有名な「橋のない

川」はなんと7巻まで発行されたとの事。残念なことに私は多くは未読のままです。

90歳で、母親大会の日本武道館での講演には会場いつぱいの参加者を前に原稿なしの力強い「戦争反対！地球はひとつ」のメッセージを残されました。結婚後すごした茨城県牛久で、住井すゑさんの足跡に出会えるかもしれません。



「新春の集い」みんなで集まると楽しいね。また来年もやりたいなー



♪ ギターは東功生さん
白いブランコ、鈴懸の径など見事な演奏でした。ブラボー！！

こちらもお見事な腕前
息の合った3人組、手際よく料理が並ぶ、メニューも多彩